

## フローラル・イノベーション2023に行ってきました。

東京都江東区の東京ビッグサイトにて11月15日～17日の3日間で開催されたフローラルイノベーション2023に出席し、フローラル・イノベーション事務局が主催するセミナーのほか、日本フローラルマーケティング協会 (JFMA) が主催するセミナーに参加し「日本の花き産業の課題と今後について」農林水産省の施策方針、「花の香りと効用」、「インテリアとしての花と枝もの」、「花×ドキドキが生んだ新しいフラワージュップ」、「植物とウエルビーイング」など花き需要、花き産業のトレンドを見聞するとともに、来年から表面化する物流問題について情報収集を行ってまいりました。



物流業界の2024年問題は、花き業界にももちろん、影響を及ぼします。農林水産省の資料では輸送能力が全体では、14.2% (4.0億トン) 不足すると試算しており、発荷主別には農産・水産品出荷団体の不足する輸送能力は全体の32.5%、また地域別では全体の20.0%が中国地方だそうです。中国地方花き業者の輸送コストの上昇が経営を圧迫しそうです。



花き業界の消費の動向は右肩下りの傾向に歯止めがかからない状況です。令和4年の世帯主年齢別年間購入額で60代以上が10,000円を超えておりますが50代では平均の7,992円を下回る7,307円でした、また40代以下の購入額が低いので開拓していく余地があるものと見込まれ、商品、売り方の工夫が必要なようです。

## 令和5年度第31回通常総会 開催！！

令和5年9月27日(水)午後4時からリーガロイヤルホテル広島にて通常総会を開催いたしました。今年度は4年ぶりに組合員の皆様にお集まりいただき、3つの議案をご審議いただきました。第1号議案では令和4年度の事業報告、収支決算について、第2号議案では令和5年度の事業計画、収支予算案について、第3号議案では令和5年度の借入金残高の最高限度額についてそれぞれ原案どおりご承認頂きました。

令和5年度は短期的には花き業者のコストアップ要因への対応、減少傾向にある花き需要への対応を長期的には2032年度竣工を目標に進められる新市場建設計画を視野に入れつつ、組合購買部店舗、組合事務所の移転に関する計画の検討、共同購買事業のほかの共同事業の構築による新たな組合員メリットの提供を模索する年度となりそうです。総事業費1億7千5百万弱の予算をご承認いただき、事業を展開しております。

## 令和5年度地区会の開催について

令和4年度地区会は広島市中区・南区(合同)、呉地区、佐伯地区の3箇所で開催して頂きました。令和5年度におきましても組合理事とその理事が所属する地区の幹事の方とで協議をして頂き、開催の準備を進めてまいりたいと考えております。

当該理事、地区幹事の協議に基づきまして改めましてご案内をさせていただきます。

しばらくお待ちください。

## 令和5年度優良従業員表彰

花き商組合では令和5年度通常総会開催に併せ、組合員事業所の優良従業員表彰を行いました。

組合理事長表彰の栄に浴されたのは、

株式会社 はな之祥 中元 裕子 様

です。受賞おめでとうございます。

令和6年より組合員様宛ての年賀状によるご挨拶を取りやめさせていただきます。事情ご賢察のうえ、何卒ご理解、ご了承を賜りますようお願い申し上げます。時節柄、お身体ご自愛くださいませ。

## □輪菊□

入荷は福岡、熊本、宮崎県産が中心となる。目立った遅れや前進等はないが、気温が高い為前進出荷の可能性もある。中国産は相場が不透明なので多くの商社がセリ分の入荷は抑え、注文中心の出荷を計画している。沖縄県産は労働力不足により小菊に転作、セリ出荷は少ない見込み。

## □小菊□

入荷は沖縄、広島県産が中心となる。台風の影響で被害が出たが、生産者の努力により補植や植替えを行い去年並みの数量を確保。しかし、年々数量が減少している為多くはない。全国的に注文数量が増えておりセリ分の出荷は多くない見込み。赤小の生育が悪く出荷量が少ない場合がある。

## □SP菊□

国産の入荷は沖永良部、沖縄、福岡県産が中心となる。若干遅れのみられる産地もあるが概ね順調。20日以降は色物の注文が全国的に多く、沖永良部や沖縄などの大型産地のセリ分出荷は少ない可能性がある。マレーシアやベトナム産は例年並みの作付けをしており、生育順調。エア一便の運賃も安定してきており、注文単価を昨年より下げることが出来ている。出荷量に関しては、今後の全国の発注数量次第で大きくかわってくる。

## □オリエンタル□

入荷は高知、鹿児島、福岡県産が中心となる。11月の気温の高さによりやや前進傾向。特にピンク系が前進している。燃油高、資材高騰の為作付けは例年よりやや少ない。カサブランカはオランダ産の球根の生産が減少した為、入荷が激減することが予測される。その為仕入れが早くなり18日頃から堅調な相場となる見込み。更に前進傾向により、止市の入荷は見込めない。品質は良く90cm5輪中心の出荷。下位等級は少ない見込み。

## □鉄砲百合□

入荷は高知、鹿児島県産が中心となる。高知の大型農家が生産をやめた為、全国的に入荷が激減。単価が高騰する恐れがある。2輪などの下位階級も単価が上昇する見込み。鹿児島県産は品質がやや不安定で、前進傾向の為年末には不足すると予測される。

## □葉ボタン□

入荷は和歌山、香川、広島、山口県産が中心。作付けは高齢化の為減少気味。8月の台風による大雨と高温により全体に下位等級や60cm物が多く、カップは8cmが中心の見込み。発色や色戻りは今後の気温に影響を受けるが現在は順調。

## □シクラメン□

福岡県 ギフト用6寸鉢中心

数量は例年並みだが残暑の影響を受け若干の生育遅れがみられた。しかし、生産者の努力により12月上旬には例年並みの出荷が行える見込み。品質は安定している。

山口、島根県 5寸鉢中心

残暑の影響から傷みが多く発生し出荷量が減る見込み。特に山口の産地ではロスが多く出ている。株は大きくなっている為、2個入中心の出荷となりそうです。

島根では山本晃花園さんが新規で出荷を頂けるようになった。来年以降に向けて明るい材料となった。

## □シンビジューム□

産地によってばらつきがあるが2週間前後遅れている。夏の暑さで立ち本数が減っており2Fから3Fが中心の出荷となる見込み。品質の良いアーチが少ない為、注文をして頂くことをお勧めします。

## □迎春商材(門松、迎春寄せ鉢)□

材料費の高騰や円安の影響により昨年に比べ若干単価が上がっているが、例年通りの出荷を予定して頂いている。

## 総合展示見本市を開催しました。

花き商組合では、10月3日(火)に総合展示見本市を開催いたしました。

この度の見本市は13事業者が出展し、262人の方にご来場いただきました。ありがとうございました。

来春の総合展示見本市も皆様のご期待に沿えるよう準備してまいります。ぜひご期待ください。



## 青年会通信

### 青年会新入会員紹介

新規入会いただきました  
青年会員さんをご紹介します。

株式会社 GREENの衣川喜世寿さん  
です。

廿日市、五日市エリアを拠点に主に葬祭装花をメインに店舗を  
経営されており、多店舗展開も視野に入れて頑張っておられます。

青年会の目的は青年会員の技術向上と親睦を図ることですが、切磋琢磨し  
よい刺激を受けながら充実した日々を過ごしましょう。

40歳以下の花き商組合員の方、家族専従者の方、従業員の方ぜひとも青年会  
で一緒に活動しませんか。お近くの青年会員、事務局にご連絡ください。



※青年会懇親会時の画像です。

## 事務局より

- ① 新規組合員募集 お知り合いの加入希望者の紹介をお願いします!! 詳しくは事務局まで
- ② 異動・変更が発生しました際は、事務局へ連絡をお願いします。代表者・住所・電話・FAX・組合費引落し口座 等